

SIDR

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 13 巻第 13 号

第 13 週 (3月25日～ 3月31日)

発行年月日:平成25年(2013年) 4月5日

発行 :滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

電話:077-537-7438 FAX:077-537-5548

今週の感染症発生動向

- ◆ 風しんが10週以降、毎週報告されています
- ◆ インフルエンザ警報(2月6日発令)は解除されました

★一類～五類全数報告感染症の発生状況

- ・一類感染症――報告はありません
- ・二類感染症――結核 6名
- ・三類感染症――報告はありません
- ・四類感染症――報告はありません
- ・五類感染症――急性脳炎 1名 (病型:インフルエンザウイルスA, 年齢(性別):10歳代(男性), 診断は12週)
風しん 2名 (年齢(性別):10歳代(男性)1名, 20歳代(男性)1名)
12週の麻しん1名は取り消されました

★定点把握の対象となる五類感染症の疾患別発生状況(先週との比較、定点当たり患者数)

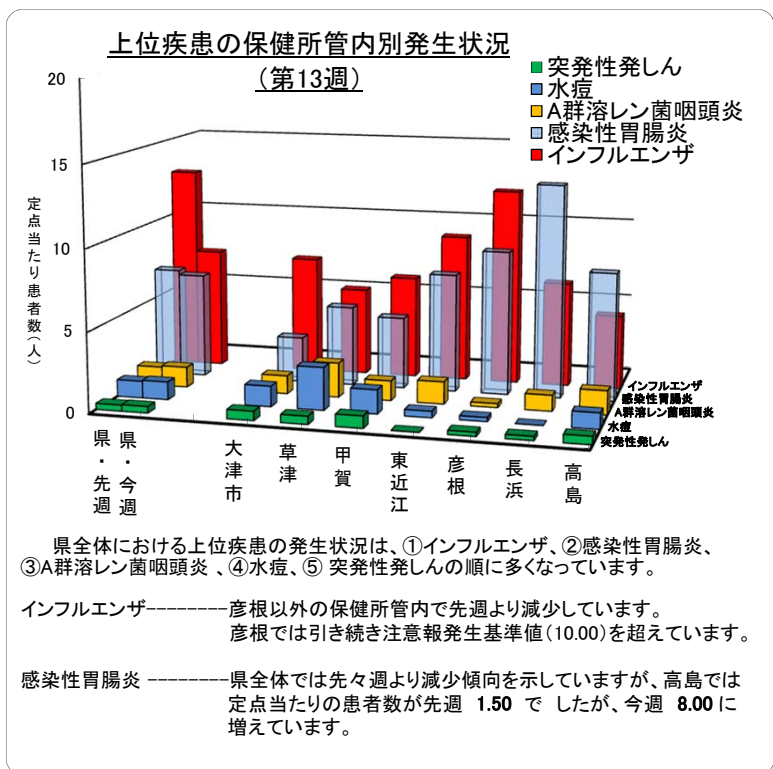
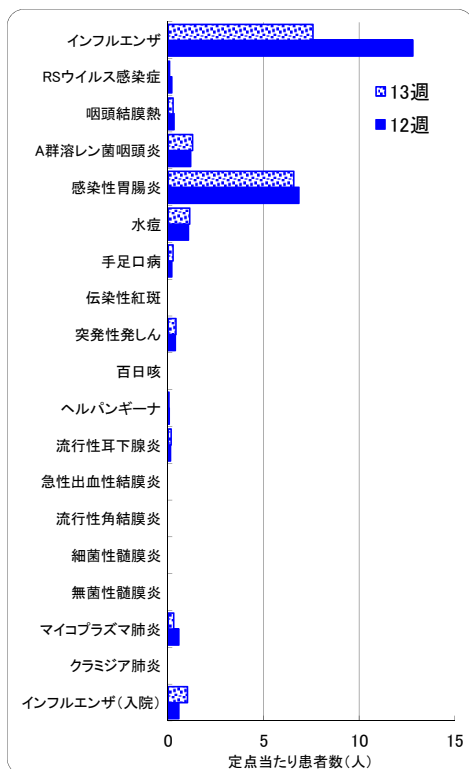
- ・下記グラフに示す19疾患の患者報告数は、今週は743名で、先週(1,018名)より減少しています。
- ・インフルエンザの患者数が8週連続して減少しており、今週は先週より274名減少しています。
- ・2月6日に発令されたインフルエンザ警報は、今週解除されました。
- ・感染性胃腸炎は徐々に減少しています。
(週別発生状況については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。
- ・インフルエンザ入院サーベイランスでは、インフルエンザの入院患者 7名の届出がありました。年齢別では、10歳未満が3名、30歳代1名、60歳代1名、70歳代1名および80歳以上1名で、性別では男性7名、女性1名でした。

警報および注意報の発生基準値を超えている疾患および保健所管内は下記のとおりです。

(「感染症発生動向調査に基づく流行の警報・注意報システム」より)

注意報―― インフルエンザ (注意報発生基準値 10.00)

彦根保健所管内



県全体における上位疾患の発生状況は、①インフルエンザ、②感染性胃腸炎、③A群溶レン菌咽頭炎、④水痘、⑤突発性発しんの順に多くなっています。

インフルエンザ――彦根以外の保健所管内で先週より減少しています。彦根では引き続き注意報発生基準値(10.00)を超えています。

感染性胃腸炎――県全体では先々週より減少傾向を示していますが、高島では定点当たりの患者数が先週 1.50 ですが、今週 8.00 に増えています。

1. 全数報告感染症(一類～五類)の累積報告数

滋賀県内の医療機関において、感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断した医師は、保健所に届出ることになっています。このことを全数報告といい、滋賀県内で発生している一～四類および五類感染症の発生状況を把握することができます。

感染症類型	疾患名	平成25年 累積報告数		平成24年 累積報告数 ^{(*)1}		平成23年 累積報告数 ^{(*)2}	
		滋賀 (13週)	全 国 ^{(*)3} (12週 ^注)	滋賀	全 国 ^{(*)3}	滋賀	全 国 ^{(*)3}
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	68	5,159	254	28,951	338	31,483
三類感染症	コレラ	0	0	0	3	0	12
	細菌性赤痢	0	28	0	214	5	300
	腸管出血性大腸菌感染症	0	145	37	3,765	71	3,940
	パラチフス	0	13	0	24	0	23
四類感染症	E型肝炎	0	34	0	119	0	61
	A型肝炎	0	35	1	158	0	176
	オウム病	0	1	0	8	0	12
	つつが虫病	0	32	1	436	1	462
	デング熱	0	30	2	221	1	113
	マラリア	0	12	2	73	0	78
	レジオネラ症	0	167	10	898	12	818
五類感染症	アメーバ赤痢	1	212	13	931	2	814
	ウイルス性肝炎	0	48	4	235	1	250
	急性脳炎	2	115	3	361	1	258
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	36	2	183	2	138
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	50	3	243	2	197
	後天性免疫不全症候群	4	280	9	1,427	6	1,535
	ジアルジア症	0	13	1	72	1	65
	梅毒	1	209	1	891	6	827
	破傷風	0	16	0	117	1	118
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	22	0	91	0	73
	風しん	10	2,418	12	2,391	2	378
	麻しん	1	73	1	285	1	439
	動物の感染症	細菌性赤痢(サル)	0	3	0	2	9

注: 13週の全国累積報告数については、次週の滋賀県感染症情報(SIDR)に掲載します。

* 1: 感染症発生動向調査事業年報暫定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成25年3月現在)。

* 2: 感染症発生動向調査事業年報確定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成25年2月)。

* 3: 全国の累積報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています(国立感染症研究所感染症情報センター提供資料参照)。

2. 定点把握の対象となる五類感染症の週別および保健所管内別発生状況

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症の発生状況を示します。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです。

(患者報告数=定点当たり患者数×定点数)

(1) 疾病別・週別発生状況(平成25年第8～13週、H25.2.18～3.31)

定点区分	定点数	疾患名	定点当たり患者数 (↑前週より増加 →前週と同じ ↓前週より減少)												
			8週	9週	10週	11週	12週	13週	週						
			2/18～	2/25～	3/4～	3/11～	3/18～	3/25～	9	10	11	12	13		
インフルエンザ	53	インフルエンザ	21.72	20.58	17.11	14.26	12.81	7.57	↓	↓	↓	↓	↓		
小児科	32	RSウイルス感染症	0.44	0.44	0.25	0.38	0.19	0.06	→	↓	↑	↓	↓		
		咽頭結膜熱(プール熱)	0.19	0.28	0.06	0.28	0.31	0.25	↑	↓	↑	↑	↓		
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.84	1.13	1.78	1.59	1.19	1.28	↓	↑	↓	↓	↑		
		感染性胃腸炎	5.69	6.50	8.59	8.13	6.84	6.56	↑	↑	↓	↓	↓		
		水痘	1.47	0.88	1.50	1.06	1.06	1.13	↓	↑	↓	→	↑		
		手足口病	0.22	0.28	0.38	0.38	0.19	0.25	↑	↑	→	↓	↑		
		伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0.09	0.16	0.13	0	0	↑	↑	↓	↓	→		
		突発性発しん	0.31	0.44	0.34	0.38	0.38	0.41	↑	↓	↑	→	↑		
		百日咳	0	0.03	0	0	0	0	↑	↓	→	→	→		
		ヘルパンギーナ	0	0	0.03	0.06	0.06	0.03	→	↑	↑	→	↓		
眼科	8	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	→	→	→	→	→		
		流行性角結膜炎	0.13	0	0	0.25	0	0	↓	→	↑	↓	→		
基幹	7	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	→	→	→	→	→		
		無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	→	→	→	→	→		
		マイコプラズマ肺炎	0.14	0.29	0.71	0.57	0.57	0.29	↑	↑	↓	→	↓		
		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	→	→	→	→	→		
		インフルエンザ(入院)*	2.14	0.71	1.14	1.43	0.57	1.00	↓	↑	↑	↓	↑		

* : 平成23年9月5日からインフルエンザ入院サーベイランスが開始されたことに伴い、基幹定点からの報告数(定点当たり患者数)を掲載

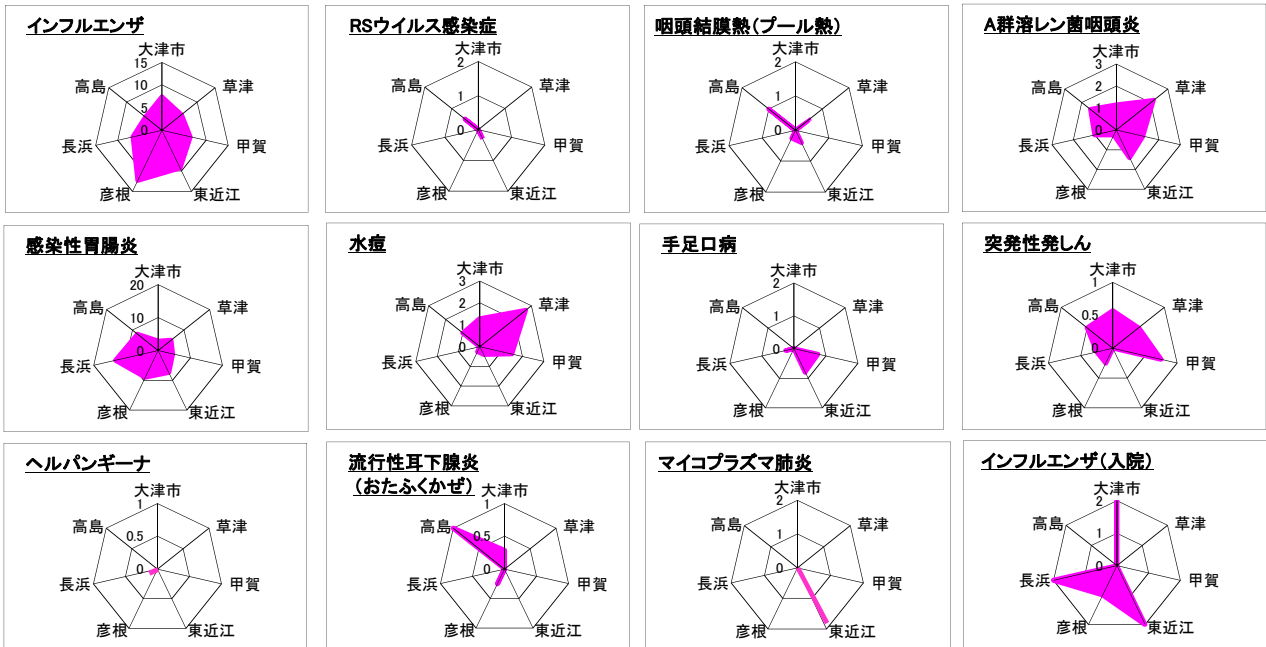
(2)疾病別・保健所管内別発生状況(平成25年第8～13週、H25.2.18～3.31)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)									疾患別発生状況(県)
	県	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島		
インフルエンザ	7.57	7.36	5.50	6.43	9.25	12.29	6.57	4.67		
RSウイルス感染症	0.06	0	0	0	0.20	0	0	0.50		
咽頭結膜熱(プール熱)	0.25	0	0.50	0	0.40	0.25	0	1.00		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.28	1.14	2.17	1.25	1.40	0.25	1.00	1.50		
感染性胃腸炎	6.56	2.86	5.00	4.50	7.40	9.00	13.25	8.00		
水痘	1.13	1.29	2.67	1.50	0.40	0.25	0.00	1.00		
手足口病	0.25	0	0	0.75	0.80	0	0.25	0.0		
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0		
突発性発しん	0.41	0.57	0.50	0.75	0	0.25	0.25	0.50		
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘルパンギーナ	0.03	0	0	0	0	0	0.25	0		
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.16	0.29	0	0	0	0.25	0	1.00		
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0		
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0		
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0		
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0		
マイコプラズマ肺炎	0.29	0	0	0	2.00	0	0	0		
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0		
インフルエンザ(入院)	1.00	2.00	0	0	2.00	1.00	2.00	0		

赤・太字は警報発生基準値(開始基準値または終息基準値)を超えています。
 青緑・太字は注意発生基準値を超えています。

0 2.5 5 7.5 10
 定点当たり患者数(人)

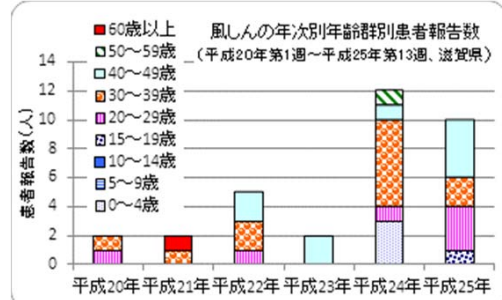
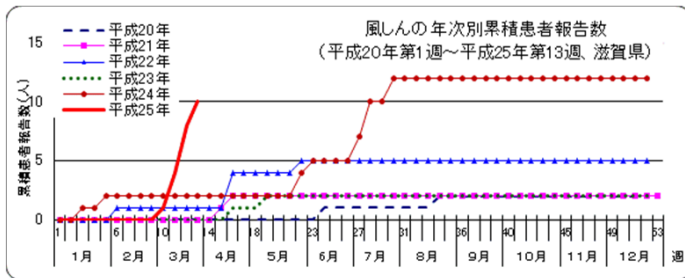
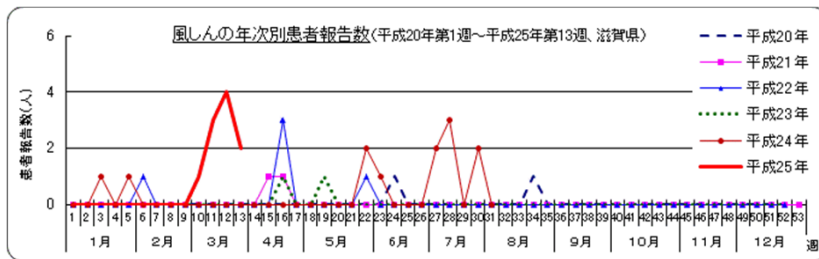
疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



(3)今週の発生状況

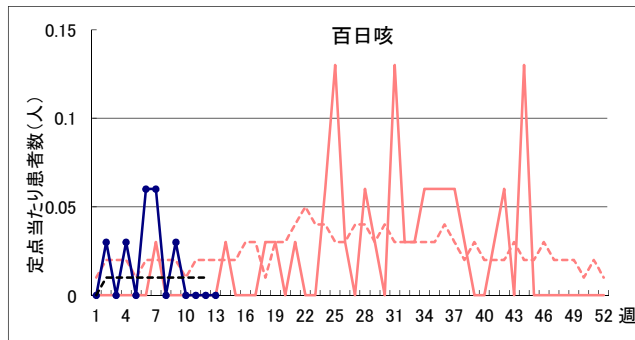
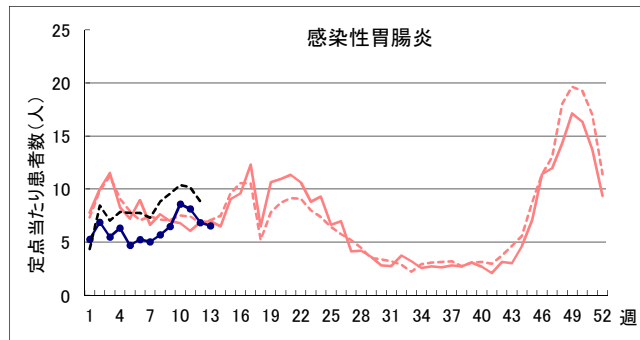
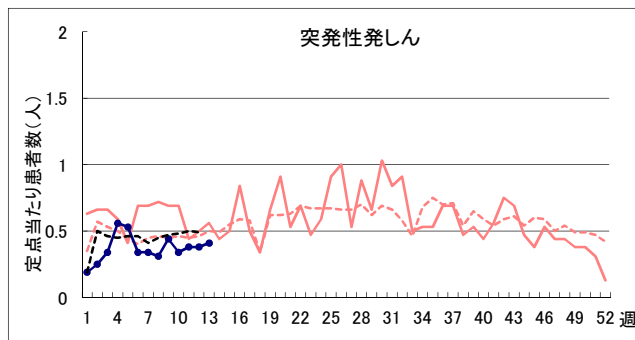
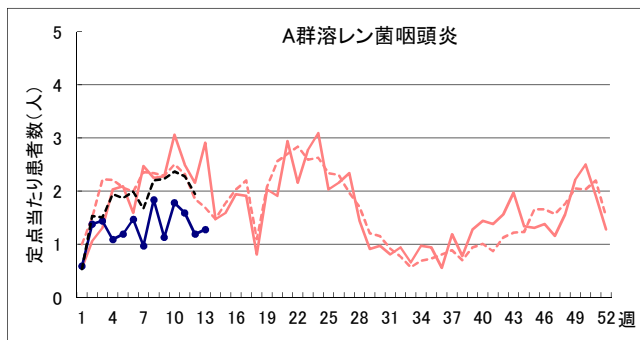
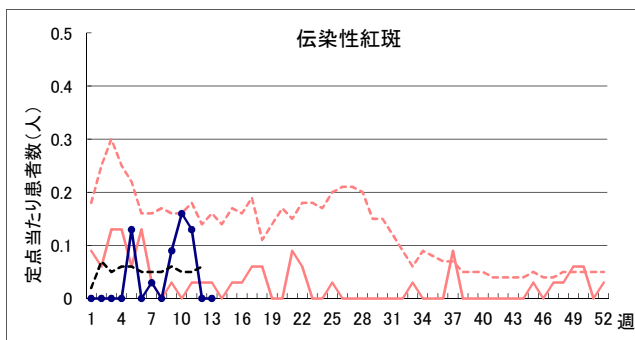
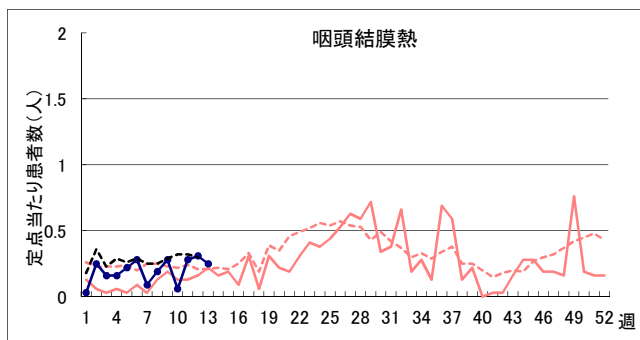
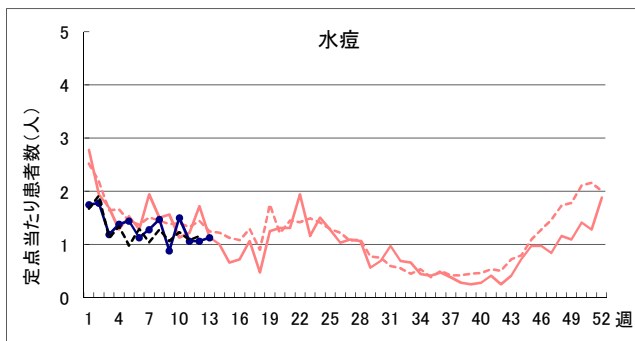
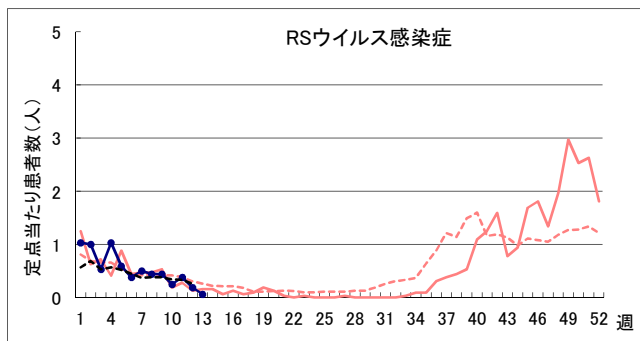
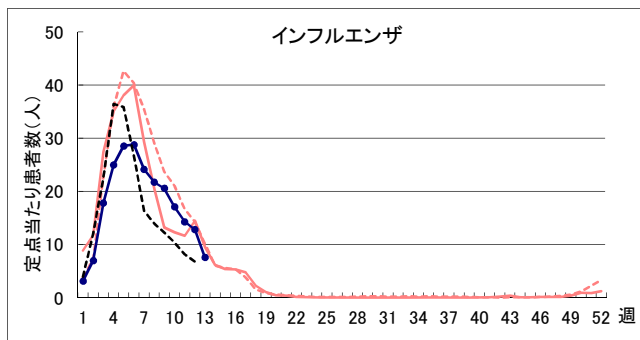
風しんの発生状況

(平成20年第1～平成25年第13週、H19.12.31～H25.3.31)



年次別患者報告数、累積患者報告数および年次別年齢群別患者報告数は、グラフに示すとおりです。
 平成25年における報告はすべて男性です。保健所管内別では、大津市および長浜からの報告が多くなっています。
 ワクチン接種歴は無し3名、不明7名でした。

疾病別定点当たり患者数(平成25年第 1～13 週、H24.12.31～H25.3.31)



疾病別定点当たり患者数 (平成25年第1~12週、H24.12.31~H25.3.24)

H25 〔滋賀 〇 全国〕 H24 〔滋賀 — 全国〕

